



尊厳ワークショップの様子(2022年11月)

# ACEF ニュースレター

## 2022年11月

いつもACEFのメールニュースをご愛読いただきありがとうございます。ACEFの日本での活動とバングラデシュでのパートナーとの共働事業の今を伝えるために、会員、寄付者、イベント等で出会った皆さまにお送りしています。本日はご報告やご案内など8本の記事をお届けいたします。

### ✨What's New!✨

- ①<巻頭言>平和を待ち望む(野田沢 理事)
- ②クリスマス献金のお願い
- ③バングラデシュ・スタディツアー報告書が完成しました
- ④11月3日に尊厳ワークショップが開催されました！
- ⑤秋のサービ斯拉ーニング生のご紹介
- ⑥ご報告:BDPモニプール校に図書室が設置されました
- ⑦BDPマガジンのご案内(2022年10月号)
- ⑧「寄付のイラストコンテスト2022」に参加しませんか？

※PDFのニュースレターはホームページよりダウンロードできます。

▶URL [https://acef.or.jp/mail\\_mag\\_2022november/](https://acef.or.jp/mail_mag_2022november/)

※English version available on homepage!

### <巻頭言>平和を待ち望む(野田沢 理事)

「今年もクリスマスが近づいてきました。

思い返せば今年、争いの予兆とまさかの現実から始まった2022年でした。

私たちが誰もが大切にしていると思っていた「平和」がいとも簡単に壊れてゆく様に、痛みと無力感を覚えました。ウクライナだけでなく、イランでも、バングラデシュの隣国ミャンマーでも、世界のあらゆる地で争いは続いています。

ACEFはバングラデシュの子どもたちの未来を通して世界の平和を願うとともに、この日本に住む私たち一人一人の平和も願って活動をしています。その一つがACEFの国内活動の柱ともなっている「尊厳教育」です。

ACEFは争いがないことだけが平和なのだと考えていません。肉体的や経済的に傷つけられないことはもちろんとして、すべての人が尊重され精神的にも守られてこそその平和なのだと信じています。自らの平和は、他者の平和は、家族や友人、共同体の平和は「自分自身と相手の尊厳が互いに尊重される」中にこそ作り上げられる。そう信じているからです。

あなたとわたし。その小さな平和を作りだしてゆく存在と共同体が、より豊かで確かな平和を生み出してゆけるのでしょうか。「まことの平和」とは何なのか。クリスマスのこの時、ACEFの活動を通して探し求めてゆきたいと願います。」(野田沢)

## クリスマス献金のお願い

いつもACEFの活動をお支え下さり感謝いたします。クリスマス・年末年始(冬期)募金についてのご案内です。ぜひこの素晴らしいクリスマスの時期にACEFを覚えていただけますと幸いです。※手数料のご負担を寄付者の皆様をお願いしております。

- ・URLから寄付する→ <https://syncable.biz/associate/ACEF1990/donate>
- ・銀行振り込み→ [銀行口座]三菱UFJ銀行 高田馬場支店(053)普通口座1543149  
トクヒ)アジアキリストキョウキョウイクキキン  
(銀行口座に振込の場合はメールにて、お名前・ご住所・振込日と金額をメールまたは電話にてご連絡ください。)



## 2022年度バングラデシュ・スタディツアー報告書が完成しました。

今年8月におよそ3年ぶりに開催したバングラデシュ・スタディツアーの報告書が完成しました。今回も笑いあり、感動ありのACEFスタディツアーの報告、以下リンクからぜひご覧ください！印刷版をご希望の方は、ACEF事務局までご連絡ください。

- ▶スタディツアー報告書：<https://acef.or.jp/kokunai/study-tour/>
- ▶Instagramスタディツアー参加者の声：<https://www.instagram.com/acef.ngo/>

## BDPモニプール校に図書室が設置されました

2022年夏に実施されたクラウドファンディング「バングラデシュの子どもたちに図書室を！」を通して集められた皆さまの大切なお寄付により、BDPモニプール校に図書室が設置され、先生方と生徒による特別な式典が行われました。ミルプール地区にあるモニプール校では現在約200名の生徒が学んでいます。この図書室を通して多くの子どもたちの想像力が養われ、いっそう豊かな学びを体験できることを願っています！



## 11月3日に尊厳ワークショップが開催されました！

前回に引き続き今回もオンラインと対面のハイブリッド形式で、尊厳ワークショップが開催されました。今まで参加されたことのある方や初めて参加された方、高校生から人生の大先輩まで、沢山の皆様にご参加いただき、とても賑やかなそしてディープな学びの時となりました。ACEFの尊厳ワークショップでは、講師と参加者が実体験を共有しながら学びます。特に今回のワークショップでは「尊厳を守るために私には何ができるだろう？」「私の『大切』ってなんだろう？」を考えました。尊厳の学びについて

で興味のある方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。

(メールアドレス: [dignity-wg@acef.or.jp](mailto:dignity-wg@acef.or.jp))

## 秋のサービスラーニング生のご紹介

国際基督教大学 2年 中鉢汐里

「ICU二年生の中鉢汐里です。アメリカからの帰国生で小学生の間はカリフォルニアのサンディエゴに暮らしていました。メジャーは国際関係学、マイナーは歴史学を考えています。サービスラーニングの一環でACEFで活動させていただくことになりました。過去に小学生相手の異文化交流ボランティアをしていたことがあり、ボランティア活動自体に興味がありました。国際関係学で日本は戦後からアジア圏に対して多額のODAをしてきたことを学んだときに、実際アジア圏の問題に注目したことがないなと思ったのでACEFでの活動を申し出ました。頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いします！」



国際基督教大学 2年 森田岳

「ICUに通っている2年生の森田岳と申します。私はチェコとアメリカに計8年ほど暮らし、高校は日本のICU高校に通っていました。自分のメジャーは経営学、マイナーはメディアを考えています。部活はテニス部に所属しています。私は元々国際的な家族/子どもへの支援に興味がありました。過去にボランティアで貧困に陥っている家族に食物や衣類を無料で配る施設で働いていたことがあり、その時の経験から様々な考え方や貧困で困窮している家族の現状を知ることができ、ACEFでも活かせるのではないかと考えました。また、大学生として国際的に活躍する団体とはどのような団体なのか気になり、活動先として決めました。よろしくお願い致します。」

## BDPマガジンのご案内(2022年10月号)

さらに広く自分たちの活動を知ってもらいたいという思いから、BDPがニュースレターの発行を開始しました。次回は、12月号を発行予定です。今のところ英語で書かれていますが、日本語版の発行も検討しているそうです！

▶詳しくはホームページから <https://acef.or.jp/collaboration-with-bangladesh/>

## 「寄付のイラストコンテスト2022」に参加しませんか？

現在ACEF事務局では、会員管理システムの変更作業を進めているところです。この作業にあたり、数多くのNPOの会員システム作りに携わっておられる、エニシフルコンサルティング株式会社のチームGOEN(ゴエン=ご縁)にサポートをいただいています。この度チームGOENから「寄付のイラストコンテスト2022」開催のご案内をいただきました。これは、多くの子どもたちに寄付に興味を持ってもら

い、もっと日本社会に寄付文化を広めようという試みの一つです。子どもたちに、楽しく気軽に寄付について学んでもらうための企画ですので、ぜひ皆さんの周りにいる子どもたちに参加していただければと思います！

▶詳しくは <https://acef.or.jp/campaign/goen-illustrationcontest2022/>

## ACEFリーフレットがリニューアルされました

ACEFの団体紹介リーフレットがリニューアルされました！ACEFという団体について、ミッション・ビジョン、またBDP小学校の最新の生徒数まで知ることができます。たくさんご用意がありますので、ご希望の方はぜひ事務局にお問合せください。

▶メールアドレス: public@acef.or.jp

▶事務局TEL: 03-3208-1925

▶お名前、ご住所、言語(日・英)、部数をお知らせください。

## SNSのご案内・フォローして最新情報をゲット！

皆さまにいち早くACEFのニュースをお届けすべく、ACEFでは各種SNSも運営しております。【Facebook, Instagram, Twitter, YouTube】

緊急アナウンス以外にも、バングラデシュの日常風景や、ACEF国内外の活動について幅広いコンテンツをタイムリーにお届けします。ホームページからフォローできます！

▶ACEFホームページ <https://acef.or.jp/>

皆さまの多大なるご支援とご協力に感謝申し上げます。

今後ともACEFをよろしくお願いいたします。

\*\*\*\*\*

(特活)アジアキリスト教教育基金 (ACEF)

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教会館26号室

tel 03-3208-1925 fax 03-6278-9180

担当: 出立

メールニュースについてのご意見や配信停止はpublic@acef.or.jpまで

\*\*\*\*\*